

船主連絡協議会

平成28年度 若年船員育成費用算定について

船主連絡協議会では 本年度の若年船員育成費用について、別添の通り算出した。

新人船員については、乗船経験も少ない中で戦力外での配乗により経験・技能を高めていく必要があり、その間（3年間程度）、同育成費用は 定員外の船員費として懸かる費用である。

内航海運における船員の高齢化、若年船員不足への対応は、喫緊の課題であり、船主の責任としての若年船員育成が求められる中で、その費用についての負担を考慮するとともに、内航業界全体としての対応を考えていく参考として頂ければ幸甚である。

尚、同 育成費用の算出にあたっては、船主連絡協議会による平成28年度貨物船船舶経費見直しにおける船員費を参考としており、同 船舶経費と併せてご参照頂きたい。

以上

平成28年度若年船員育成費用

船員未経験者(一般高校卒業等)		免状所有者(海上技術短期大学卒業等)	
乗船本給	165,450	乗船本給	175,380
休日就労手当	21,850	休日就労手当	23,161
代休手当	19,151	代休手当	20,301
小計	206,451	小計	218,842
①	206,451	①	218,842
時間外手当	46,326	時間外手当	49,106
休日割増手当	7,382	休日割増手当	7,825
深夜割増手当	3,054	深夜割増手当	3,238
労務作業手当	14,947	労務作業手当	14,947
航海日当	16,950	航海日当	16,950
その他	23,690	その他	23,690
小計	112,349	小計	115,756
②	112,349	②	115,756
① + ②	318,800	① + ②	334,598
食料金	40,528	食料金	40,528
災害補償	5,043	災害補償	5,043
船員保険料	49,018	船員保険料	51,901
退職引当金		退職引当金	
年間臨時手当	60,058	年間臨時手当	63,663
旅費	31,507	旅費	31,507
雑費	12,078	雑費	12,078
小計	198,232	小計	204,720
③	198,232	③	204,720
① + ② + ③	517,032	① + ② + ③	539,318

(第79条) 標令算出の基準

乗船本給

船員教育機関以外の高等学校

16歳 (165,450)

海上技術短期大学校(2年生)

19歳 (170,880 + 職務給 4,500)